

令和3年度

人事行政の運営等の状況について 等級および職制上の段階ごとの職員数

人事行政の運営等の状況について

市の人事行政の運営等について市民の皆さんに理解していただくため、「佐久市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員の任用、給与、服務等について、令和3年度の概要を公表します。（給与等については、令和4年4月1日の状況もあわせて公表します。）

1 任免および職員数

(1) 採用の状況 (R3.4.1～R4.3.31)

(単位：人)

職 種	事務職	保健師	保育士	医療職	技能労務職	合 計
男 性	16	0	1	9	0	26
女 性	6	1	7	22	1	37
計	22	1	8	31	1	63

※フルタイム再任用職員を含む。

(2) 退職の状況 (R3.4.1～R4.3.31)

(単位：人)

職 種	事務職	保健師	保育士	医療職	技能労務職	合 計
男 性	20	0	1	8	0	29
女 性	10	2	5	19	3	39
計	30	2	6	27	3	68

※フルタイム再任用職員を含む。

(3) 部門別職員数の状況 (各年度4月1日現在)

(単位：人)

区 分	一般行政等	教育行政	病 院	下水道	その他	合 計
令和4年度	613	108	419	17	22	1,179
令和3年度	616	108	416	17	21	1,178
差 引	-3	0	3	0	1	1

(4) 退職管理の状況

(単位：人)

令和4年3月31日付定年退職者数	再就職等の状況 (令和4年4月1日現在)				
	就 職			就 職 せ ず	
30	再任用	21	その他	4	5

2 給与に関すること

(1) 一般行政職の級別職員数の状況

《行政職給料表》

区 分		1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	合計
R4.4.1 現在	標準的な職務内容	主事補 技師補	主事 技師	主任	係長 主査	課長 補佐	課長	部長 参事	部長	
	職員数	54人	99人	129人	95人	59人	50人	15人	2人	503人
	構成比	10.7%	19.7%	25.7%	18.9%	11.7%	9.9%	3.0%	0.4%	100.0%
R3.4.1 現在	標準的な職務内容	主事補 技師補	主事 技師	主任	係長 主査	課長 補佐	課長	部長 参事	部長	
	職員数	57人	90人	132人	100人	58人	52人	15人	3人	507人
	構成比	11.2%	17.8%	26.0%	19.7%	11.4%	10.3%	3.0%	0.6%	100.0%

(2) 職員の平均給料月額、平均給与月額、平均年齢の状況

区分		一般行政職			技能労務職		
		平均給料	平均給与	平均年齢	平均給料	平均給与	平均年齢
R4.4.1 現在	佐久市	311,742円	381,186円	41.9歳	355,647円	372,672円	50.6歳
R3.4.1 現在	佐久市	313,156円	383,314円	41.8歳	342,850円	359,204円	50.3歳
	長野県	332,500円	398,943円	45.2歳	280,400円	295,940円	58.5歳

(注) 1 「平均給料月額」とは、各年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均です。

2 「平均給与月額」とは、職種ごとの平均給料月額に毎月支払われる扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当を合計した金額です。

(3) 特別職の報酬等の状況 (R4.4.1現在)

区分		月額	期末手当
給料	市長	969,000円	(令和3年度支給割合) 6月期 1.65月分 12月期 1.60月分 計 3.25月分
	副市長	788,000円	
	教育長	686,000円	
報酬	議長	461,000円	
	副議長	383,000円	
	議員	349,000円	

(4) 職員の初任給の状況 (R4.4.1現在)

区分		月額
佐久市	大学卒	186,000円
	高校卒	153,700円
長野県	大学卒	192,600円
	高校卒	158,100円

(5) 職員給与費の状況 (一般会計予算)

区分	職員数 (A)	給与費				1人当たり給与費 年額 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
4年度	718人	2,653,013千円	560,893千円	1,028,272千円	4,242,178千円	5,908千円
3年度	722人	2,650,695千円	546,405千円	1,036,525千円	4,233,625千円	5,864千円

(注) 1 職員手当には児童手当および退職手当を含みません。

2 職員数は4月1日現在の一般会計予算対象職員数です。

(6) 一般行政職の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

区分		経験年数		
		7年以上～10年未満	10年以上～15年未満	15年以上～20年未満
R4.4.1現在	大学卒	239,798円	275,214円	312,872円
	高校卒	204,866円	237,366円	296,300円
R3.4.1現在	大学卒	242,583円	276,264円	318,855円
	高校卒	200,607円	236,972円	287,125円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものです。

(7) 期末・勤勉手当の状況 (令和3年度支給割合)

佐久市			長野県		
期別	期末	勤勉	期別	期末	勤勉
6月期	1.275月分	0.925月分	6月期	1.275月分	0.925月分
12月期	1.125月分	0.975月分	12月期	1.125月分	0.975月分
計	2.4月分	1.9月分	計	2.4月分	1.9月分
職務の級による加算措置 有			職務の級による加算措置 有		

(8) 退職手当の状況

区 分		佐久市	
R4.4.1 現在	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
	最高限度額	47.709月分	47.709月分
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
	その他の加算措置	調整額加算措置 (調整月額×60月) 定年前早期退職の特例措置 (2 % ~ 20 %)	
	特別昇給	無	
R3.4.1 現在	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
	最高限度額	47.709月分	47.709月分
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
	その他の加算措置	調整額加算措置 (調整月額×60月) 定年前早期退職の特例措置 (2 % ~ 20 %)	
	特別昇給	無	

3 勤務時間その他の勤務条件に関すること

(1) 勤務時間、休憩時間の状況 (標準的なもの)

勤務時間		休憩時間
始業時刻	午前8時30分	正午から午後1時まで
終業時刻	午後5時15分	

(2) 年次休暇の取得状況 (R3.1.1~R3.12.31)

概 要	平均取得日数
1年につき20日付与 ※翌年に最高20日繰越可能	7.8日

(注) 年間を通して在職した職員の平均日数です。

(3) 休業等の取得状況

(単位：人)

区 分	育児休業取得者数	育児短時間勤務職員数	部分休業取得者数	自己啓発休業取得者数
男 性	6	0	1	0
女 性	28	2	3	0
計	34	2	4	0

4 分限および懲戒処分の状況

分 限 処 分		
職員の身分保障を前提としつつ、職責を果たすことが期待できない時に、職員の意に反する不利益な取扱いをすることをいいます。公務の能率の維持と適正な行政運営の確保を目的としています。	人 数	内 訳
	8人	免職0人、降任0人、降給0人、休職8人

懲 戒 処 分		
公務員が一定の義務違反を行った場合に任命権者がその職員の責任を問うための制裁です。組織の規律と秩序の維持を目的としています。	人 数	内 訳
	1人	免職1人、停職0人、減給0人、戒告0人

5 研修および人事評価の状況

(1) 研修の状況

区分	研修内容		
1 独自研修	新規採用職員研修、安全衛生研修、人事評価研修等	17研修	741人
2 一般研修	一般職員研修、係長研修等	30研修	189人
3 専門研修	法人住民税の理論と実務研修、監査実務研修、社会福祉主事資格認定研修、伐木特別教育研修等	35研修	64人
4 派遣研修	長野県派遣実務研修等	3研修	5人
5 その他研修	統計研修	2研修	2人
合計		87研修	1,001人

(2) 人事評価の状況

評価期間	評価回数	対象者数
令和3年4月～令和4年3月	期末に1回	761人

6 福祉および利益の保護の状況

(1) 健康診断などの実施状況

職員健康診断受診者数	人間ドック受診者数	がん検診受診者延数
654人	86人	739人

(注) 人間ドック受診者も職員健康診断受診者とみなします。

(2) 職員互助会の設置および活動状況

地方公務員法第42条に基づく職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項を実施するため、職員互助会を設置し、慶弔費給付、健康維持増進などの事業を行っています。職員互助会は、職員からの会費（給料月額1,000分の2）により運営されています。

(3) 公務災害補償制度の状況

加入団体	災害件数	内容等
地方公務員災害補償基金 長野県支部	4件	左手背部打撲、右橈骨遠位端骨折 他

7 競争試験および選考の状況

試験区分	申込者数	受験者数	合格者数	競争率	
上級	行政A	52人	50人	13人	3.8倍
	行政B	56人	47人	4人	11.8倍
	行政C	42人	36人	4人	9.0倍
	学芸員	3人	3人	1人	3.0倍
	保健師	9人	9人	2人	4.5倍
	土木A	3人	3人	1人	3.0倍
	土木B	3人	2人	0人	－倍
	建築	7人	7人	2人	3.5倍

試験区分		申込者数	受験者数	合格者数	競争率
上級	土木A（追加）	1人	1人	0人	－倍
	土木B（追加）	2人	2人	1人	2.0倍
中級	保育士A	13人	13人	4人	3.3倍
	保育士B	4人	4人	0人	－倍
初級	一般事務	8人	8人	3人	2.7倍
浅間総合病院	看護師（新卒）	7人	7人	7人	1.0倍
	看護師（経験者）	8人	7人	5人	1.4倍
	助産師	1人	1人	1人	1.0倍
	薬剤師	1人	1人	0人	－倍
	臨床検査技師	14人	13人	1人	13.0倍
	診断放射線技師	8人	8人	1人	8.0倍
	歯科衛生士	8人	7人	1人	7.0倍
	医療情報技師	1人	1人	1人	1.0倍

- (注) 1 「行政A」とは、佐久市に住民登録をして佐久市に居住している者。
2 「行政B」とは、佐久市内へ移住および定住をし、地域活性化や移住定住の促進などの施策推進に意欲のある者。
3 「行政C」とは、民間企業等における職務経験を5年以上有する者。
4 「土木A」とは、土木を専攻した者。
5 「土木B」とは、技術士等の資格を有し、かつ民間企業等における土木工事の設計・施工管理等の職務経験を5年以上有する者。
6 「保育士A」とは、佐久市に住民登録をして佐久市に居住している者で、かつ保育士資格を有する者。
7 「保育士B」とは、保育士資格を有する者で、かつ佐久市内へ移住及び定住をし、保育所等における保育に関する業務等の推進に意欲のある者。
8 （追加）とは、追加募集による採用。

8 公平委員会の報告事項

区 分	件 数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する不服申立の状況	0件

等級および職制上の段階ごとの職員数

(令和4年4月1日現在)

行政職給料表

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	主事補の職務	106	13.3%	主事補	68	485	60.8%	係員級
				技師補	38			
				計	106			
2級	主事の職務	149	18.7%	主事	97	485	60.8%	係員級
				技師	52			
				計	149			
3級	主任の職務	230	28.8%	主任	230			
				計	230			
4級	係長の職務	156	19.6%	係長	63	156	19.6%	係長級
				専門員	13			
				企画員	5			
				保育主任	13			
				主査	62			
				計	156			
5級	課長補佐の職務	82	10.3%	課長補佐	65	82	10.3%	課長補佐級
				保育園長	11			
				副保育園長	4			
				主幹	—			
				技幹	2			
				計	82			
6級	課長の職務	56	7.0%	課長	46	56	7.0%	課長級
				危機管理対策幹	—			
				専門幹	2			
				企画幹	8			
				保育園長	—			
				計	56			
7級	部長の職務	16	2.0%	部長	10	18	2.3%	部長級
				次長	5			
				参事	1			
				計	16			
8級	高度の知識経験に基づき困難な業務を行う部長の職務	2	0.3%	部長	2			
				計	2			
合計		797	100.0%					

医療職給料表（一）

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	医師または歯科医師の職務	0	0.0%	医師	—	6	13.9%	係員級
				歯科医師	—			
				計	0			
2級	高度の知識経験に基づき困難な業務を行う医師または歯科医師の職務	6	13.9%	医師	6	6	13.9%	係員級
				歯科医師	—			
				計	6			
3級	科部長の職務	30	69.8%	科部長	11	30	69.8%	課長・係員級
				副部長	2			
				主任医長	—			
				医長	17			
				計	30			
4級	院長の職務	7	16.3%	院長	—	7	16.3%	部長級
				副院長	1			
				部長	4			
				所長	—			
				統括副部長	1			
				参事	1			
				計	7			
5級	高度の知識経験に基づき困難な業務を行う院長の職務	0	0.0%	院長	—			
				副院長	—			
				計	0			
合計		43	100.0%					

医療職給料表（二）

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	技師補の職務	9	8.3%	技師補	9	82	75.3%	係員級
				計	9			
2級	技師の職務	51	46.8%	技師	51	82	75.3%	係員級
				計	51			
3級	主任の職務	22	20.2%	主任	22	20	18.3%	係長級
				技師	—			
				計	22			
4級	係長の職務	20	18.3%	係長	11	20	18.3%	係長級
				専門員	5			
				主査	4			
				計	20			
5級	副部長の職務	5	4.6%	副部長	—	5	4.6%	課長・ 課長補 佐級
				科長	5			
				専門幹	—			
				技幹	—			
				薬剤科係長	—			
計	5							
6級	部長の職務	2	1.8%	部長	1	2	1.8%	部長級
				統括副部長	1			
				参事	—			
				薬剤科長	—			
計	2							
7級	高度の知識経験に基づき困難 な業務を行う部長の職務	0	0.0%	部長	—	0		
				計	0			
合計		109	100.0%					

医療職給料表（三）

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	准看護師の職務	0	0.0%	准看護師	—	135	58.7%	係員級
				計	0			
2級	看護師の職務	74	32.2%	看護師	74	135	58.7%	係員級
				准看護師	—			
計	74							
3級	看護主任の職務	61	26.5%	看護主任	3	61		
				看護師	58			
				准看護師	—			
				計	61			
4級	看護師長の職務	89	38.7%	看護師長	7	89	38.7%	係長級
				係長	6			
				所長	3			
				専門員	6			
				看護主任	14			
				主査	53			
計	89							
5級	副部長の職務	5	2.2%	副部長	2	5	2.2%	課長・ 課長補 佐級
				専門幹	—			
				技幹	3			
				計	5			
6級	部長の職務	1	0.4%	部長	1	1	0.4%	部長級
				統括副部長	—			
				参事	—			
				計	1			
合計		230	100.0%					